

博物館だより



指定管理制度を導入しました

愛媛県総合科学博物館は、平成21年4月1日よりイヨテツケーターサービス株式会社（本社：松山市）が愛媛県より管理運営を引き継ぐことになりました。当館の魅力を県民の皆様へ分かりやすく伝え、かつ皆様の要望をしっかりと受け止めて生かせるよう、博物館の学芸員の方との協力体制はもちろんのこと、社員一丸となって博物館の運営を展開していきます。

Index

特別展示紹介	◆特別展「トリックアート展」……………2～3
	◆マスコットキャラクター決定◆新展示物紹介……………4
	◆スーパーボールを作ろう！……………5
活動報告	◆入館者数300万人達成◆わくわくサイエンス広場…6
	◆企画展「地衣類の世界」◆わくわくミュージアム
催し物のお知らせ	◆博物館講座参加者募集……………7
	◆プラネタリウム◆サイエンスショー
友の会・利用案内	……………8

トリックアート展

夏休み
特別企画

開催期間

平成21年7月11日(土)~8月31日(月)
(夏休み中は毎日開館します)

場所/博物館 企画展示室

	大人 (高校生以上)	小中学生	高齢者 (65歳以上)
特別展のみ	600円	300円	300円
セット料金 (特別展+常設展)	800円	300円	400円

絵の中の大男に食べられちゃう!? 水もないのにクジラが絵から飛び出して来ちゃったぞ! ヤバい! 絵から出て来たトラに鞆を踏まれたー!! なーんて、ちょっとありえない写真がいっぱいです。これ全部、今年の特別展、トリックアート展で展示する作品です。世界と現実の世界が一緒になっちゃう! そんなおもしろ体験ができるのが、トリックアート展です。

壁にかかっている絵と、その近くにいる人が合体することで、おもしろトンデモ写真が撮れるんです。ヒミツは目の錯覚。見る場所と立つ位置で2次元と3次元が溶け合う、不思議な瞬間を体験できます。

さあ、この夏はぜひ愛媛県総合科学博物館に来て、見て、触って、写して、驚いて、遊んで楽しむこともできる新感覚の絵画「トリックアート」で、お友達や家族と一緒に楽しみましょう。

トリックアートってなんだ?

平行に描かれているのにゆがんで見えたり、見方によって絵が変化するなど、人の目の錯覚を巧みに利用して、不思議な感覚が楽しめる絵画のことを「トリックアート」といいます。



トリックアートの楽しみ方

トリックアートは、普通の絵じゃありません。だから、楽しみ方も、普通の絵とちょっと異なります。展示室で皆さんがとまどわないように、トリックアートの楽しみ方のコツをちょっと紹介しましょう。

①みんなでワイワイ!

友達や家族と大勢でワイワイ話しながら楽しもう。一人ずつ交代で絵の前でポーズをとって、おもしろ度を競っても楽しいよ。

②写真を撮ろう!

見るだけじゃもったいないよ。絵と一緒にポーズをとって写真を撮ってもらおう。もちろんフラッシュもOKです。いっぱいおもしろ写真を撮ってください。

③触って確かめよう!

見るだけじゃ何か信用できない。飛び出して見えるけどホントはどうなのか、ぜひ触って確かめてみよう。

さっかく体験コーナー

トリックアート以外にも、錯覚の体験展示がたくさんあります。見たり、手を使ったり、全身で体験したりと、こちらの展示も盛りだくさんですよ!



▲エイムズの窓

行ったり来たりと反転して見える窓枠、ホントはゆっくり回転してた! どちらが正しいの?



▲エイムズの部屋

この部屋に入ると背の高さが変わってしまう! 背が伸びるのか縮むのかは、部屋のどこに入るかで決まってしまうぞ。注意しよう。



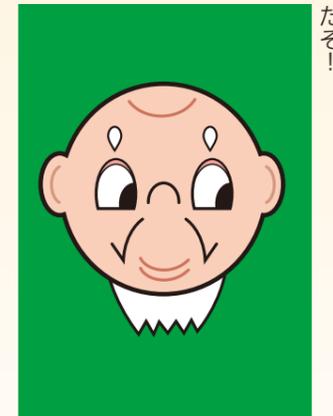
▲無限階段

この模型には、あり得ない場所があります。真ん中の階段に注目! 無限に登れる階段?! どうやって作ったのでしょうか?



▲エリーゼのために

この絵に描かれているのは、エリーゼ? それともベートーベン? あなたはどっちに見えますか?



◀フェイス(©伊藤文人)
この人、今は笑っています。でも絵を逆さにすると、急に表情が変わってしまっただぞ!



◀手をつかまれた! 巨大フランケンに食べられちゃう!



◀出て来たクジラ、落ちないように支えなきゃ!



◀恐竜に襲われた最初の男!



◀鞆がヤバい! 自分がヤバい?!



おもしろ写真コンテスト

特別展の期間中、展示室内のトリックアートを利用して撮影した、おもしろ写真のコンテストを開催します。応募作品は、博物館で掲示し、優秀作品には、表彰いたします。詳しくは、展示会場でお知らせします。ユニークな写真を期待します!

マスコットキャラクターが決定しました



キャラクター発表記念式典&表彰式



最優秀賞の利藤早紀さん

愛媛県総合科学博物館に対する関心を高めていただき、県民の皆様より愛され、親しまれる施設づくりを目的として、愛媛県教育委員会ご協力のもと、マスコットキャラクターを募集いたしました。

県内在住の方より、計1,335作品の応募をいただき、イメージ性・実用性・オリジナル性など考慮して、2009年2月12日に最終選考をいたしました。見事、最優秀賞に輝いたのは、利藤早紀さん(15歳：年齢は応募時点)の作品です。

キャラクターのコンセプトは、人間に近いロボットの男の子です。手に持っているのはジョウロで、頭の芽は自然を表しています。博物館でたくさんを知ることを知る小さな子どもをイメージしています。

なお、優秀賞は、竹田 純子さん、平野 聖さん、竹本 菜乃さん、西尾 美優さん、森 綾華さん、西山 陽一郎さん、池田 正誉さん、西岡 夏希さん、月原 万季さん、川口 理沙さんの10名です(順不同)。

自然館に新しい展示物がふえました

愛媛県立博物館から移管された標本と収蔵標本を用いて、「海にすむ動物」や「石鎚山系の昆虫」「愛媛の大地をつくる岩石」など、様々なコーナーを追加しました。ぜひ見に来てください。



ニホンカワウソをさがせ!

絶滅が危惧されている愛媛の県獣・ニホンカワウソと愛媛で見られる中型の哺乳類を展示しています。



世界の動物・動物の世界

地球上にすむ様々な動物を生物地理区ごとに分けて展示しています。



日本の天然記念物

コウノトリなどの国指定天然記念物やベニモンカラスシジミなどの県指定天然記念物を紹介しています。



愛媛の鉱物

輝安鉱やアクチノ閃石、黄銅鉱など、愛媛県から産出する様々な鉱物を展示しています。



太古の生きもの

古生代、中生代、新生代の代表的な化石を紹介しています。



さわってあそぼう!!

世界最大の二枚貝やクジラの背骨と歯、シカやヒツジの角、ヤナセスギに触ってみよう!

かがくの楽しみ方

「スーパーボールを作ろう!!」

やってみよう!夏の実験 藤本光章

よく弾むボールに、スーパーボールがあります。今回はゴムの原料であるラテックス液を使って、スーパーボールを作ってみましょう。

<用意するもの>

- ・クエン酸 1g (ない場合は、レモン汁かお酢)
- ・ラテックス液 10ml
- ・紙コップ 1個
- ・絵の具 少量
- ・プラスチックコップ 1個
- ・割りばし 1本
- ・ゴム手袋 1双



※ラテックス液はアンモニアの刺激臭がします。吸い込まないように注意して実験しましょう。

※実験をする時は、必ずゴム手袋をしてください。

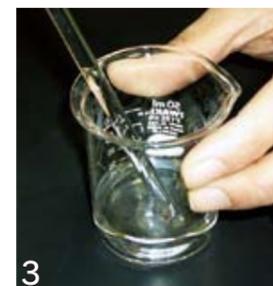
※ラテックス液が服や手についたらすぐに水で洗ってください。



1 紙コップにラテックス液を10mlと水100mlを入れ、よくかき混ぜます。



2 絵の具を少量入れ、かき混ぜます。



3 プラスチックコップにクエン酸を1gと水20mlを入れて、溶かします。



4 ③で作った液を②のラテックス液に入れ、軽くかき混ぜます。



5 マシュマロ状の塊がでます。



6 塊をゴム手袋をした手に取って、両手でこねて丸めながら水分を搾り出します。



7 水分が十分に出て、丸になったら完成です。

<ラテックスとは>

ラテックスとは、ゴムノキの樹皮に溝状の切り込みをつけると流れ出る白色の乳状の樹液です。この樹液は空気に触れると凝固してしまうため、アンモニアを加えて液状にしています。クエン酸やレモン汁などの酸性の液体を混ぜることで、アンモニアが中和され凝固し始めます。その凝固したものが天然ゴムです。今回使用した実験用のラテックス液は、理科教材のメーカーで購入することができます。

(学芸課 科学技術研究科 専門学芸員)

博物館入館者数が300万人を突破しました

平成21年3月15日、博物館の総入館者数が300万人を突破しました。記念すべき300万人目は、喜多郡内子町の村上弥生さん(内子小学校5年)。エントランスホールにて恐竜のマスコットに迎えられ、京極館長から認定証と記念品の地球儀などが贈呈されました。



科学イベント「みんな集れ！わくわくサイエンス広場」を開催しました

平成21年2月14日(土)～15日(日)の2日間、博物館企画展示室にて「みんな集れ！わくわくサイエンス広場」が開催されました。今回は実験コーナー、工作コーナー、展示・実演コーナーの3つのコーナーに分かれ、13種類の実験や工作ブースが出展されました。実験コーナーでは、電気であそぼうや液体窒素の実験ショーなどがあり、工作コーナーでは、スライム作りやペーパーホバークラフト作りなどがありました。各ブースは、友の会科学クラブ、学校関係者や一般企業等で教育普及活動を行っている11団体の方々に出展していただいたもので、お互いの活動内容や科学に関する情報交換等をしてもらう場としての良い機会となりました。このイベントでは、2日間で1,440人もの来館者があり大盛況でした。



企画展「地衣類の世界」を開催しました

平成21年2月28日(土)～5月10日(日)までの間、企画展「地衣類の世界」が開催されました。一般的にはあまり知られていない地衣類について、「地衣類とは」から始まり、生物学的な位置づけや体の構造、化学成分のほか、薬や装飾品への利用状況、四国に生育する約200種の地衣類を標本を用いて紹介しました。



「わくわくミュージアム」を開催しました

5月3日(日)～5日(火)の3日間、友の会科学クラブと天文クラブの共催で「わくわくミュージアム」「公開天文台」が開催されました。

「わくわくミュージアム」では、科学マジックショーやソーラークッキング、巨大シャボン玉実験ショー、空気砲実験ショー、ドラム缶つぶし大実験などの迫力ある実験ショーを行い、水引携帯ストラップ、プーブー笛、昆虫グライダー、プーメラン・紙トンボ、空気砲、

スライムなど自由に参加できる科学工作、クレイアニメ、音を楽しむ、万華鏡などの少し高度なスペシャル科学工作教室を実施しました。

また、5月3日は天文台にて太陽望遠鏡を使った太陽の観察などをおこないましたが、曇天のため残念ながら午前中で終了しました。3日間で9,893人ももの来館者があり、終日館内は子供たちの声で賑やかでした。



博物館講座参加者募集 7月～10月上旬

自然観察会

対象：小学生以上 ※小学生は保護者同伴のこと。保護者の方も参加申し込みをしてください。

④植物の観察(夏) 8月9日(日)13:30～15:30
博物館周辺で、クズやマツヨイグサなどの夏の植物を観察します。
■場所…博物館周辺 ■定員…15名
■応募締切…7月24日(金) ■博物館集合 ※荒天時中止

⑤皿ヶ嶺の植物 9月20日(日)9:00～17:00
ブナ林や湿原に見られる植物やキノコを観察します。
■場所…皿ヶ嶺(東温市) ※博物館からバスで移動
■定員…40名 ■参加費…1,000円
■応募締切…9月4日(金) ※荒天時中止

⑥断層めぐり 10月10日(土)10:00～15:00
断層に関する地形や地層を観察します。
■場所…新居浜市萩生周辺 ※博物館からバスで移動
■定員…35名 ■応募締切…9月25日(金)
■参加費…1,000円
◆外部講師：高橋治郎(愛媛大学教授)
※荒天時博物館で講義を行います。

親子自然教室

対象：小学生とその保護者

③化石をしらべよう 7月26日(日)10:30～15:30
アンモナイトや三葉虫はどんな生きものだったんだろう？じっくり観察して、レプリカを作ろう。
■場所…博物館科学実験室 ■定員…12組24名
■博物館集合 ■応募締切…7月10日(金)
■教材費…100円程度/人

④岩石・鉱物をしらべよう 8月22日(土)9:30～16:00
河原でいろいろな種類の石を観察して、名前を調べよう。
■場所…関川(四国中央市) ※博物館からバスで移動
■定員…20組40名 ■応募締切…8月7日(金)
■参加費…1,000円 ※荒天時中止

星空観察会

対象：小学生以上 ※小学生は保護者同伴のこと。保護者の方も参加申し込みをしてください。

■定員…30名(②は申込不要) ■博物館集合
※友の会天文クラブと共催

②部分日食をみよう！ 7月22日(水)9:30～12:30
部分日食を観察します。
■場所…博物館屋外展示場 ■申込不要、自由参加
※荒天時、研修室にて学習会をします。

③秋の星座と木星！ 9月19日(土)20:00～21:30
秋の星座や木星を中心に、二重星や星雲・星団の観察をします。
■場所…博物館天文台 ■応募締切…9月4日(金)
※荒天時プラネタリウムで星空解説をします。

申し込み方法

□往復はがき □ファックス □博物館ホームページ「参加する」のフォームのいずれかに、下記の事項を明記して博物館までご応募ください。
①希望講座名、開催日 ②希望者全員の氏名、年齢(児童・生徒は学校名)、学年 ③住所、電話番号 ④返信先ファックス番号またはメールアドレス(ファックスまたはインターネットでお申し込みの方のみ)
※1通につき1講座5名までお申し込みできます。
※定員に満たない場合は、申込締切後も受け付けます。
※応募多数の場合は抽選で決定し、全員に結果をお知らせします。

科学実験教室

対象：②は小学生以上、③は小学生3年生～中学生
■定員：20名

②ふわふわ！でっかい！ジャンボシャボン玉にチャレンジ
8月1日(土)・8月2日(日)13:30～15:30(各20名)
シャボン玉ができる仕組みを学び、大きなシャボン玉をつくりまわす。
※受講は1日のみです。希望日を選択してください。
■教材費…200円 ■応募締切…7月17日(金)

③マジックトンネルで光の実験

8月23日(日)13:30～15:30
虹のでき方や光の性質を実験で学び、偏光板を使ってマジックトンネルを製作します。
■教材費…300円 ■応募締切…8月7日(金)
■場所…博物館科学実験室

科学工作教室

対象：小学生3年生～中学生
■定員：20名 ■場所：博物館科学工作室

②エコロジーでエコノミー！エコ充電器をつくろう
7月25日(土)13:00～16:00
太陽光発電と風力発電による充電器を製作します。
■教材費…1,000円 ■応募締切…7月10日(金)

③ピンホールカメラで白黒写真を撮ろう
9月22日(火・祝)10:00～15:00
カメラの仕組みを実験で学び、空き缶を加工したピンホールカメラの製作、撮影、現像をおこないます。
■教材費…300円 ■応募締切…9月4日(金)

④牛乳パックをリサイクル！エコ紙粘土をつくろう
10月4日(日)13:00～16:00
木材パルプが原料となっている牛乳パックを紙粘土へとリサイクルし、簡単な工作を行います。
■教材費…100円 ■応募締切…9月18日(金)

産業講座

対象：小学生4年生以上(小学生は保護者同伴)

①来島海峡の海上交通を学ぼう 7月29日(水)9:00～16:00
海上交通の安全を守る施設の見学や海峡の観潮船での見学を通して、来島海峡の海上交通について学びます。
■場所…来島海峡海上交通センター、来島海峡(今治市)
※博物館からバスで移動 ■定員…25名
■参加費…1,000円、急流観潮船料(中学生以上900円・小学生450円)
■応募締切…7月15日(水) ◆協力…来島海峡海上交通センター
※荒天時中止。突発事項で予定が変更になる可能性があります。

②マダイ養殖について学ぼう 8月8日(土)7:45～19:00
実際に養殖現場を見学して、マダイの養殖について学びます。
■場所…愛媛県宇和島市九島 ※博物館からバスで移動
■定員…20名 ■参加費…1,000円
■応募締切…7月24日(金) ◆外部講師：第三丸代表 広沢初志
※小雨決行、荒天時は9月6日(日)に延期。
※岸壁・養殖イカダから船への乗り降りがあります。

受講料

無料です。材料費などの実費をいただくことがあります。別途、傷害保険料(50円/人)が必要です。

申し込み・問い合わせ先

愛媛県総合科学博物館 企画普及係
〒792-0060 新居浜市大生院 2133-2
TEL (0897) 40-4104 FAX (0897) 40-4101
http://www.i-kahaku.jp/

「ミューズが見た宇宙」

■ 期間

平成 21 年 5 月 30 日(土) ~ 平成 21 年 9 月 27 日(日)

古代ギリシャのピタゴラスは、こんな言葉を残しています。

「宇宙は音楽に満ちている。」

音楽はいつも星とともにありました。音楽の女神ミューズが見つめてきた人と宇宙。時代を彩った名曲にのせて、音楽で綴る天体望遠鏡の歴史 400 年の物語です。



■ 投影時刻 投影時間(約 45 分)

	1 回目	2 回目	3 回目	4 回目
平日	11:00	14:00	-	-
休日	11:00	13:00	15:00	-
8月14~16日	10:00	12:00	14:00	16:00

※休日は、土・日・祝日・振替休日(休館日は除く)です。

■ 投影休止期間

平成 21 年 6 月 22 日(月) ~ 24 日(水)

平成 21 年 9 月 28 日(月) ~ 平成 22 年 3 月下旬

(プラネタリウム改修工事のため)

「液体窒素カチコチ大実験!!」

■ 期間

平成 21 年 5 月 29 日(金) ~ 平成 21 年 9 月 6 日(日)

夏の暑~い季節に冷たい実験はいかがですか? 今年の夏は、液体窒素を使って、さまざまな低温実験をおこないます。バラやバナナを液体窒素につけるとどうなるでしょうか?

風船をつけると...?

今回のサイエンスショーでは、皆様にマイナス 196℃の世界を体験していただきます。



■ 場所 3 階科学技術館 実験コーナー

■ 開演時刻 実演時間(約 20 分)

	1 回目	2 回目	3 回目
金曜日	13:00	-	-
休日	12:00	14:00	-
夏休みの平日	13:00	-	-
8月14~16日	11:00	13:00	15:00

*休日は、土・日・祝日・振替休日です。

「博物館友の会」
21 年度会員募集中

■ 会員の特典

■ 常設展・プラネタリウムに無料で入場できます

特別展の入場については、その都度定めます。

■ 友の会会報や博物館だよりをお届けします

友の会会報と博物館だよりのほか、友の会や博物館のイベント情報もお届けします。

■ 友の会が主催する講座や行事に参加できます

天体観望会や科学工作、科学実験、研修旅行(県内や近県の博物館をバスで訪ねる等)、特別展見学会(担当学芸員が解説)などを開催します。

友の会は、博物館を積極的に利用し、広く自然と親しみ、科学技術や産業を学び、会員相互の親睦を深めることを目的とした会で、どなたでも入会できます。天文、科学、自然の3つのクラブがあります。



夏イベント「太陽を見よう!」

■ 入会方法

友の会事務局までご連絡ください。入会申込書にご記入のうえ、年会費を郵便局にて振り込みいただくか、博物館総合案内で受け付けています。

■ 友の会事務局

TEL・FAX (0897) 40-4115

■ 年会費(4月~翌年3月)

- [小中学生会員] 500円
- [高校生会員] 1,000円
- [大人会員] 3,000円
- [家族会員] 4,000円
- [賛助会員] 10,000円

※10月以降は、上記の半額になります。(賛助会員は除く)

利用案内

■ 開館時間

午前 9 時から午後 5 時 30 分まで(入館は午後 5 時まで)

※夏休み期間中(7月18日~8月31日)は午前 9 時から午後 6 時 30 分まで(入館は午後 6 時まで)

■ 観覧料

□ 常設展示

	一般	団体 (20名以上)
大人(高校生以上)	500円	400円
65歳以上の方	250円	200円
小・中学生	無料	無料

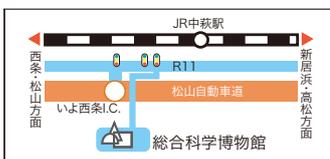
□ プラネタリウム

	一般	団体 (20名以上)
大人(高校生以上)	500円	400円
65歳以上の方	250円	200円
小・中学生	250円	200円

※団体利用の場合は、事前にお問い合わせください。

■ 交通案内

- 松山自動車道いよ西条 IC から 5 分
- JR 新居浜駅、伊予西条駅からタクシーで 15 分
せとうちバス(西条~中萩~新居浜線)で 20 分
- 無料駐車場(乗用車 320 台、大型バス 8 台)あり



休館日

■ 休館日 ● 臨時休館日

7月							8月									
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土			
				1	2	3	4						1			
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8			
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15			
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22			
26	27	28	29	30	31	23	24	25	26	27	28	29				
							30	31								
9月							10月									
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土			
				1	2	3	4	5						1	2	3
6	7	8	9	10	11	12	4	5	6	7	8	9	10			
13	14	15	16	17	18	19	11	12	13	14	15	16	17			
20	21	22	23	24	25	26	18	19	20	21	22	23	24			
27	28	29	30				25	26	27	28	29	30	31			